

EPIgas

取扱説明書

屋外使用専用

NEO (S-1030)

ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。
「取扱説明書」は大切に保管してください。

使用上の注意

⚠ 危険

- この器具は屋外専用です。屋内、テント内、車内では絶対に使用しないでください。一酸化炭素中毒や酸欠による窒息死の恐れがあります。また、野外でも換気の悪いところでは使用しないでください。
- 調理以外の用途に使用しないでください。
- 夏の炎天下、河原や砂浜等の地面が熱くなる場所にカートリッジを直接置いて使用しないでください。
- 燃焼中に移動したり、傾けたりしますと液状のガスが出て大変危険です。おやめください。
- 器具およびカートリッジを天ぷらガード等の風防で完全に囲っての使用は危険です。絶対にしないでください。
- ランタンを吊して使用している場合、その下方でストーブの使用はおやめください。爆発の恐れがあります。
- 容器（カートリッジ）の着脱の際は、器具栓を持って着脱してください。ゴトクやゴトク受け、バーナーヘッド、自動点火装置を持って着脱しますと、故障や不具合の原因になります。

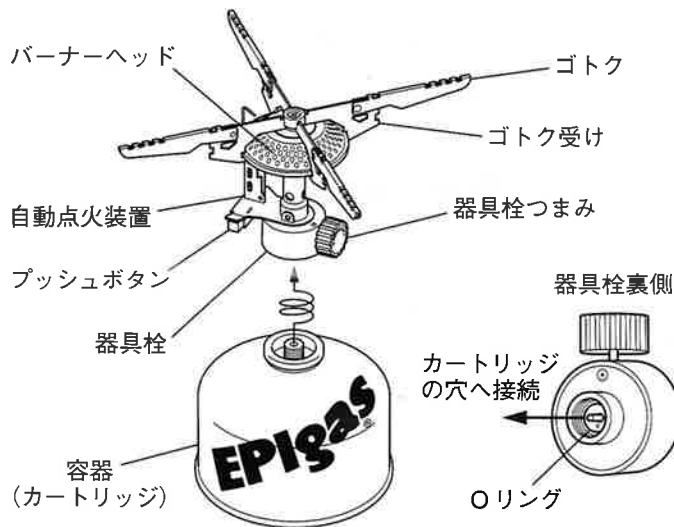
⚠ 警告

- 炭や焚火の火おこしなど、炭や木片等をのせての使用はしないでください。
- 2台以上並べて使用しないでください。また、他の熱器具、焚火等から十分離してください。爆発の恐れがあります。
- ゴトクは常に水平にし、本体の安定を必ず確保してください。

⚠ 注意

- 燃焼中は強風や風向きに気をつけてください。炎があおられ下へ回ると自動点火装置や器具栓つまみ等が破損します。
- 自動点火装置が破損する場合がありますので、器具を落としたり、衝撃を与えないでください。
- 器具の分解・改造はしないでください。

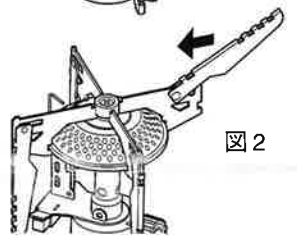
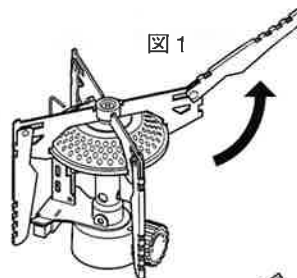
全体図・各部の名称



操作のしかた

1 ゴトク

- ゴトクを水平よりやや上まで持ち上げます。(図1)
- バーナーヘッドの中心方向へ最後までスライドさせます。(図2)
- ゴトクを下げ固定します。その際、ゴトク受けの突起にゴトクがしっかり入っていることを確認してください。(図3)



2 カートリッジの取り付け

- 容器(カートリッジ)の取り付けかたを参照してください。

3 点火

- 器具栓つまみを(+)側に静かに回し、ガスを少し出します。自動点火装置の赤色のプッシュボタンを押して点火します。一度で点火しない場合は何回かプッシュボタンを押してください。その際、確実に点火したことを確認してください。

※ 点火の際、ガスの出しすぎに注意してください。

※ 点火の際、ガスが出ないときや燃焼の途中でガスが止まってしまった場合は、器具栓つまみを(-)側にもどし、器具栓とカートリッジを増し締めし、再度点火してください。

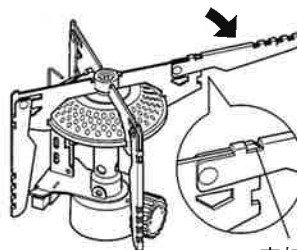
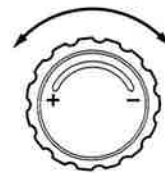


図3 突起

4 火力調節

- 器具栓つまみの操作で火力の調節ができます。
- 火力を上げるときは(+)側に、下げるときは(-)側にそれぞれ器具栓つまみを回してください。

火力を上げる
火力を下げる



5 消火

- 器具栓つまみを(-)側に回し、完全に火が消えるまで閉じてください。その際、確実に消火したことを確認してください。

⚠ 注意

- 自動点火装置やガスの特性により、高所や低温地では自動点火装置で点火しにくいことがあります。実際の山行やキャンプでは念のため、必ず予備のマッチやライター（電子式でないもの）を携帯してください。

⚠ 警告

- 鍋等は、必要以上に大きいもの、重いものを載せないでください。故障・不具合の原因になります。
- 異常な熱が下へ回る状態、状況での使用はおやめください。異常な熱が下へ回りますと、自動点火装置・器具栓つまみ・カートリッジのバルブが破損しますので注意してください。自動点火装置や器具栓つまみ等が破損した場合は、有償修理にてお取り替えできますがカートリッジのバルブの破損はガス漏れ事故につながりますのでご注意ください。
- 使用中、使用直後はやけど防止のためバーナーヘッド部やゴトク部分には触れないようご注意ください。
- 燃えやすい物や熱に弱い物から、十分離して使用してください。
- 突風やふきこぼれ等で火が消えることがありますので、使用中は時々正常に燃焼していることを確認してください。
- 万一ガス漏れや異常燃焼をおこした場合は、器具栓つまみを閉じて完全に消化したことを確認した後、カートリッジを外してください。その器具をそのまま使用するのは非常に危険です。必ずお買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
- 底面が円型のコンロに覆い被さるような形状の円盤型トースター、焼きあみ・魚焼き器（セラミック製など）、鉄板等の調理器具を使用しないでください。

容器(カートリッジ)の取り付けかた

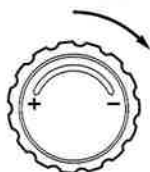
⚠ 危険

- 火気のあるところ、換気の悪い場所でのカートリッジの着脱は、引火事故につながる恐れがあり大変危険です。絶対に行わないでください。
- カートリッジは水平にして着脱を行ってください。カートリッジ着脱の際、構造上若干ガスが漏れることがあります。特にカートリッジを傾けて着脱しますと液状のガスが出て危険です。

1 器具栓つまみを(-)側に回し、器具栓を完全に閉めてください。

開める

2 器具栓にカートリッジを接続してください。カートリッジを水平にして、器具栓をしっかり持って垂直に素早くねじ込んでください。
(全体図・各部の名称参照)



器具栓つまみ

※カートリッジは自然に止まる位置よりややきつめに締めてください。

容器(カートリッジ)の使用上の注意

収納する際は器具とカートリッジは必ず取り外してください。
また器具等に付いた異物や水滴等の汚れも取り除いてください。

⚠ 危険

- 使用中、使用済みのカートリッジを火中には絶対入れないでください。
- 使用済みカートリッジにガスを再充填しないでください。再充填したカートリッジで、事故が発生しても弊社では責任を負えません。
- 空になったカートリッジでも取扱方法を誤ると爆発の危険性があります。
- 使用済みカートリッジは必ずお持ち帰りください。
- 使用済みカートリッジに残ガスがある場合にはガス抜きをし、残ガスがないことを確認し、地方自治体の破棄方法に従って処分してください。
- ガス抜きにはEPIカンベンチレーターをご使用ください。
- カートリッジを炎天下に放置したり、直射日光の当たる車内(トランクルーム・ダッシュボードを含む)や室内に放置しないでください。爆発の原因になります。

⚠ 注意

- EPIgas器具には必ずEPIgas純正カートリッジを使用してください。万一他社製品と組み合わせて使用して事故が起きても当社では一切責任を負いません。
- 取り付け時のカートリッジの落下にご注意下さい。特にバルブの歪みは、正確な器具の取り付けが行えず、器具栓のネジ山を破損させる恐れがありますので、ご注意ください。

容器(カートリッジ)の取り外しかた

- 1 火が確実に消火されていることを確認してください。
- 2 カートリッジを水平に保ち、取り付け時と逆方向にカートリッジを回し、器具を垂直に素早く取り外してください。

収納・保管のしかた

⚠ 注意

- 器具とカートリッジは取り外して専用ケースに収納し保管してください。収納、保管する際は機器が完全に冷えていることを確認してください。収納する際、カートリッジはキャップをし、40℃以下となる湿気の少ない場所に保管してください。保管されているカートリッジは時々点検し、錆が発生している場合にはできるだけ早く使用してください。
- カートリッジを炎天下に放置したり、直射日光に当たる車内(トランクルーム・ダッシュボード含む)や室内に放置したりしないでください。爆発の原因になります。

点検・掃除のしかた

⚠ 危険

- ご使用前にOリングが良好な状態で、正しい位置にあることを確認してください。摩耗、損傷、変形等しているとガス漏れの恐れがあり大変危険ですので、お買い求めの販売店に部品の交換修理を依頼してください。特にOリングはガス漏れを防ぐ大切な部品ですので定期的に交換することをお勧めします。

⚠ 警告

- 故障または調子の悪いものをそのまま使用するのは危険です。異常や不審な点が認められたときは、お買い求めの販売店または当社までご連絡ください。

- 1 日常の点検・掃除は必ず行ってください。
- 2 煮こぼれやゴミ等により、器具栓内のノズルがつまりガスが出なくなることがあります。その際は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- 3 バーナーヘッド等が汚れたら、そのまま放置せず、布などで拭き取ってください。放置したままですと、異常燃焼や錆など故障の原因になります。

NEOの特長

- ゴトクは鍋等の安定に欠かせない4本ゴトク設計。使用時の直径が205mmφの大きさで安定感は十分です。
- 収納時の直径は100mmとコンパクトになります。
- 60mmのバーナーヘッドで中型ながら4,000Kcalの高火力。
- マイクロアジャスト機構で火力をワンタッチ調節。最大火力からトロ火まで自在に調節できます。

EPIgas カートリッジの特長

- 1 EPIgasカートリッジはすべて高性能の自動閉鎖バルブを使用していますので、ガスが残っている間は何回でも着脱使用が可能です。また、EPIgasカートリッジは他のすべてのEPIgas器具と共用できます。収納する際も本体とは別にでき、ガス漏れの心配は全くありません。
- 2 EPIgasカートリッジは肉の厚い金属板を使用していますので安全性は非常に高いものです。

仕 様	
品 名	カセットこんろ(直結型)
品 番	S-1030
型 式	NEO型
寸 法	205 mm φ × 86 mmH
重 量	185 g
ガス消費量	330 g/h
出 力	4,000 Kcal/h

※EPIgas製品は生産物賠償責任保険に加入しています。
ただし、EPIgas以外の製品に使用された場合は責任を負えませんのでご注意ください。

※この取扱説明書は再生紙を使用しています。

UNIVERSAL TRADING Co.,Ltd
ユニバーサルトレーディング株式会社



URL <http://www.epigas.com/>
〒332-0004 埼玉県川口市領家2-16-26
TEL 048-225-7756 FAX 048-225-8256
E-Mail Info@epigas.com